



H30 チャレンジ！ グリーン活動

学校・地域環境保全コース

三豊市立財田小学校

全校児童182名

財田小学校全校児童182名によるグループです。各学年ごとに、学級園や植木鉢、プランターなどを利用して、野菜や花などの植物を栽培します。中でも、4年生41名は、ヘチマのトンネルづくりに取り組みます。全校生が力を合わせて、緑あふれる学校にしようと思います。

目標

- 自分が育てる植物と、毎日、話をしよう。
- 家庭でも、自分で植物を育てよう。

指標

- 毎日、朝と帰りに、植物の様子を観察し、必要な世話を続ける。
- 週に1度は、観察記録を付ける。

活動の様子

【ヘチマのトンネル】



4年生では、理科の学習で育てるヘチマを寄せ植えにして、大きな「ヘチマのトンネルを作ろう」と挑戦した。4年生41名が、それぞれに育苗ポットを使ってヘチマの苗を育て、移植した。水やり当番を決めたり、成長の様子を観察・記録したりしていた。秋には、大きなヘチマの実を期待していたが、猛暑や長雨などの影響からか、数個の実ができただけだった。1年生からは「すごい」「大きい」などの声があがり、ヘチマのトンネルがあこがれの場所になっていた。

【緑化委員による栽培クイズ】



全校生が育てている植物の名前あてクイズを行った。これを機に、学級園へ足を運ぶ児童が増えた。

【バケツ稲に挑戦】



5年生がバケツ稲づくりに挑戦した。稲の花が咲き初めて見た児童が、ニュースとして、先生や5年生に伝えていた様子が印象的だった。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- クイズ形式で全校生が栽培している植物を紹介したことで、興味や関心が高まった。
- 植物を大切にしようとする活動（水やり、草抜き）に自主的に取り組む児童が増えた。

目標の達成度

- 全校生が植物の栽培に関わった。
- 自分から進んで植物の世話をしたり、植物の様子を見に行ったりする児童が増えた。